

問1 イスラム教の教義が、当時の社会において受け入れられた背景やその仕組みについて説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2019年

沖縄県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 唯一神への絶対的な帰依とともに、神の前での平等や信者間の相互扶助を説いたことが、部族を超えた人々の結びつきを強めた。 | 2. 生まれながらの厳格な身分制度を肯定し、それぞれの階級に応じた義務を果たすことが救済への唯一の道であると説いた。 | 3. 各地の伝統的な神々をすべて認める多神教的な立場をとったため、商売繁盛を願う商人層から広く支持された。 | 4. 特定の聖典を持たず、文字の読めない人々でも日々の生活習慣だけで救われるという簡便な教理を特徴とした。 |
|---|--|---|---|

問2 古代メソポタミア文明において、川のほとりで得られる粘土を板状にし、そこに葦（あし）などの茎の先を押し当てて刻まれた、独特の形状を持つ文字を何といいますか。 (2024年 奈良県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------|---------|---------|---------|
| 1. アルファベット | 2. 象形文字 | 3. 甲骨文字 | 4. 楔形文字 |
|------------|---------|---------|---------|

問3 古代エジプト文明の特色について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 青森県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|-------------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 各地に都市国家（ポリス）が成立し、市民による進んだ民主政治が行われた。 | 2. 時間をはかる単位として60進法が発明され、1週間を7日とする制度が生まれた。 | 3. ナイル川の氾濫時期を知るために天文学が発達し、太陽暦が作られた。 | 4. チグリス・ユーフラテス川の流域で栄え、粘土板に楔形文字が刻まれた。 |
|--|---|-------------------------------------|--------------------------------------|

問4 中国の黄河流域で発見された、亀の甲羅や牛の骨に複雑な形状の文字が刻まれた資料について、この文字を使用していた王朝とその背景の説明として最も適切なものはどれですか。 (2020年 三重県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---------------------------------------|---|
| 1. 殷の時代に、王が政治の重要事項を占った結果などを記録するために使用された。 | 2. 漢の時代に、儒教の教えを広く民衆に伝えるための石碑に刻むために作られた。 | 3. 秦の時代に、始皇帝が文字を統一して全国で公式に使用するために定めた。 | 4. 隋の時代に、科挙の試験を正確に実施するために標準化された書体として広まった。 |
|--|---|---------------------------------------|---|

問5 大航海時代以降、南アメリカ大陸の太平洋側に位置する多くの国々では、現在もスペイン語が公用語として使用されています。このように、特定の地域の言語や文化がヨーロッパの国家の影響を強く受けることになった歴史的な経緯として、最も適切なものはどれですか。 (2023年

山形県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---------------------------------------|---|--|
| 1. イギリスがこの地域の国々と自由貿易協定を結び、英語教育を普及させたため | 2. スペインがこの地域を植民地として支配し、自国の言語や宗教を広めたため | 3. 地元の先住民がヨーロッパとの交流を深める中で、自発的にスペイン語を国語として採用したため | 4. ポルトガルが南アメリカ大陸の全域を占領し、ラテン系の文化を強制したため |
|--|---------------------------------------|---|--|

問6 中国の漢の時代に整備された、中国と西アジアや地中海沿岸地域を結ぶ交通路を何と呼びますか。 (2024年 徳島県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------|----------|--------|--------|
| 1. シルクロード | 2. 万里の長城 | 3. 御成道 | 4. 海の道 |
|-----------|----------|--------|--------|

問7 日本列島における旧石器時代の人々の生活や道具の特徴について、その背景を含めて説明したものとして、最も適切な記述はどれですか。 (2023年 三重県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 特定の場所に定住して竪穴住居を営み、食料を保存するために表面に縄目の文様をつけた土器を使用した。 | 2. ナウマンゾウやオオツノシカなどの大型の獲物を追って移動しながら生活し、狩猟や解体には打製石器を用いた。 | 3. 弓矢を用いてシカやイノシシなどの足の速い小動物を狩り、表面を磨き上げた磨製石器を主な道具として用いた。 | 4. 大陸から伝わった稲作の技術により食料生産が安定し、収穫のために石包丁などの打製石器を用いた。 |
|---|--|--|---|

問8 古代中国の殷王朝において、甲骨文字が用いられていた背景や目的を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2016年 愛知県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 王が占いや祭祀によって神の意志を確認し、政治の重要な決定を下すために使用された。 | 2. 周辺諸国との貿易において、商品の数量や金額を正確に記録するために作成された。 | 3. 仏教を日本などの近隣諸国へ広める際、経典の内容を翻訳するために発明された。 | 4. 広大な国土を治めるために、民衆に法律を周知させる目的で石碑に刻んで公開された。 |
|---|---|--|--|

問9 1789年に勃発したフランス革命の過程で採択され、近代民主主義の基礎となった宣言があります。この宣言の第1条で「人は、自由かつ権利において平等なものとして生まれ、生存する」と記され、第3条で「すべての主権の根源は、本質的に国民にある」と示されている文書の名称として正しいものを選びなさい。 (2019年 香川県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|---------|----------|------------|
| 1. 人権宣言 | 2. 独立宣言 | 3. 権利の章典 | 4. マグナ・カルタ |
|---------|---------|----------|------------|

問10 中国の古代文明における道具の使用や、文字が果たした役割についての説明として、歴史的な背景を踏まえた正しい記述はどれですか。 (2019年

山形県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 巨大な王の墓を建設する際の労働力を管理するため、石碑にその功績とともに文字が刻まれた。 | 2. 王が政治や軍事の重要な決定を行うための占いの記録に文字が使われ、祭祀の道具として青銅器が発達した。 | 3. 農作業を効率化するために鉄製の農具が広く普及し、土地の所有権を明確にするために文字が発明された。 | 4. ナイル川の氾濫を予測するために天文学が発達し、その計算結果を記録するために文字が独占的に使われた。 |
|--|--|---|--|

問11 古代文明の特徴を説明した次の記述のうち、メソポタミア文明に該当するものとして適切なものはどれですか。 (2016年 大分県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|-------------------------------------|---|--|
| 1. インダス川流域の都市において、下水道や公衆浴場などの高度な都市設備が整えられた。 | 2. 黄河や長江の流域で、亀の甲や牛の骨に文字を刻んで占いが行われた。 | 3. チグリス川・ユーフラテス川の流域で栄え、月の満ち欠けを基準とする太陰暦が用いられた。 | 4. ナイル川の定期的な増水を予測するため、太陽の動きを基準とする太陽暦が作られた。 |
|---|-------------------------------------|---|--|

問12 イスラム教が誕生した地域は、世界の略地図上でアフリカ大陸の北東に位置する広大な乾燥地帯であり、紅海とペルシア湾という二つの海域に挟まれた三角形の形状をしています。この地域の名称として正しいものを、次の中から選びなさい。 (2024年 愛知県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------|-----------|----------|----------|
| 1. イベリア半島 | 2. アラビア半島 | 3. スエズ運河 | 4. 中央アジア |
|-----------|-----------|----------|----------|

問13 15世紀末のヨーロッパで作られた地球儀には描かれていなかった南アメリカ大陸で、独自の発展を遂げたインカ帝国の特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2026年 大阪府公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. アンデス山脈の厳しい自然環境に適応するため、高地の斜面に段々畑を造り、高度な石造技術を用いた都市を建設した。 | 2. ユカタン半島を中心に、高度な天文学や数学を発達させ、独自の象形文字や精密な暦を使用する都市国家を形成した。 | 3. 大西洋と地中海を結ぶ交易の中継地として、鉄製の武器や馬車を用いることで広大な領土を支配する中央集権国家を築いた。 | 4. メキシコ高原を中心に、巨大なピラミッド型神殿を持つテノチティランを首都として栄えたが、スペイン人に滅ぼされた。 |
|---|--|---|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 唯一神への絶対的な帰依とともに、神の前での平等や信者間の相互扶助を説いたことが、部族を超えた人々の結びつきを強めた。	イスラム教は、神の前での平等を説き、富の再分配としての喜捨（寄付）や相互扶助を重んじました。この教理が、それまでの血縁や部族単位の対立を乗り越え、イスラム共同体（ウmma）という新しい社会的な繋がりを形成する大きな要因となりました。
問2	答え 4 楔形文字	ティグリス川・ユーフラテス川流域のメソポタミアでは、石材やバビルスが少なかった一方で、質の良い粘土が豊富に得られました。そのため、乾く前の粘土板に尖った道具を押し当てて記録する手法が発達しました。その刻み跡が「くさび」の形に見えることから、この名称で呼ばれています。
問3	答え 3 ナイル川の氾濫時期を知るために天文学が発達し、太陽暦が作られた。	エジプトは「ナイルのたまもの」と呼ばれるように、ナイル川の定期的な氾濫が肥沃な土壌をもたらし、農業を発展させました。この氾濫の時期を正確に知る必要から天文学が進歩し、太陽暦が生まれました。他の選択肢にある楔形文字、60進法、1週間を7日とする制度はメソポタミア文明の特徴であり、都市国家（ポリス）や民主政治は古代ギリシャの特徴です。
問4	答え 1 殷の時代に、王が政治の重要事項を占った結果などを記録するために使用された。	殷の王は、祭祀や戦争、農作物の収穫などの重要事項を、亀の甲羅や牛の骨を焼いたときに入る「ひび」の形で占っていました。その占いの内容や結果を刻んだものが甲骨文字であり、当時の政治が宗教的な権威に基づいていたことを示しています。
問5	答え 2 スペインがこの地域を植民地として支配し、自国の言語や宗教を広めたため	15世紀末から始まる大航海時代、スペインは金や銀などの資源や領土を求めてアメリカ大陸へ進出しました。特に南アメリカ大陸の太平洋側に位置する地域（現在のペルーやチリなど）を広範囲にわたって植民地として支配したため、支配国であるスペインの言語やキリスト教（カトリック）が定着し、現在まで続く文化的な基盤となりました。
問6	答え 1 シルクロード	漢の武帝の時代に派遣された張騫の遠征などをきっかけとして、中国の特産品である絹が西方へ運ばれたことから「絹の道」とも呼ばれます。この道を通じて、西方の文化や宗教が中国へ、そして日本へと伝わるきっかけとなりました。
問7	答え 2 ナウマンゾウやオオツノシカなどの大型の獲物を追って移動しながら生活し、狩猟や解体には打製石器を用いた。	旧石器時代は氷河時代とも重なり、当時の人々は大型の動物を狩るために群れを追って移動を繰り返す生活を送っていました。そのため、獲物を仕留めたり解体したりするために、石を打ち欠いただけの鋭利な打製石器が活用されました。弓矢や定住生活、土器の使用は縄文時代、本格的な稲作や石包丁の使用は弥生時代の特徴であり、石包丁は磨製石器に分類されるため旧石器時代の説明としては誤りです。
問8	答え 1 王が占いや祭祀によって神の意志を確認し、政治の重要な決定を下すために使用された。	殷の時代は、占いの結果に基づいて政治を行う「神権政治」が行われていました。甲骨文字は、亀の甲羅などを火であぶった際にできるひび割れの形から神の意志を読み取り、その問いかけや結果を記録するために使用されたため、当時の政治と密接に結びついています。
問9	答え 1 人権宣言	フランス革命の中で国民議会によって採択されたこの宣言は、封建的な身分制度を否定し、自由・平等、主権在民、私有財産の不可侵など、近代市民社会の原理を確立しました。アメリカの独立宣言（1776年）やイギリスの権利の章典（1689年）としばしば比較されますが、フランス革命という背景と、特に「主権が国民にある」ことを強く打ち出した点が特徴です。
問10	答え 2 王が政治や軍事の重要な決定を行うための占いの記録に文字が使われ、祭祀の道具として青銅器が発達した。	殷の時代、政治は占いによって神の意志を問うことで行われており、その内容を刻んだのが甲骨文字です。また、この時期に発達した青銅器は、主に神を祀る儀式（祭祀）や、王の権威を示すための器として作られました。鉄製の農具が普及するのは後の時代のことです。他の選択肢はエジプト文明などの特徴を含んでいます。
問11	答え 3 チグリス川・ユーフラテス川の流域で栄え、月の満ち欠けを基準とする太陰暦が用いられた。	メソポタミア文明は現在のイラク付近を流れる二つの大河のほとりて発展しました。天文学が発達し、月の満ち欠けの周期に基づく暦（太陰暦）が使われたほか、1週間を七日とする制度や、六十進法などの起源にもなっています。他の選択肢は、それぞれエジプト文明、インダス文明、中国文明の特徴です。
問12	答え 2 アラビア半島	イスラム教の聖地であるメッカやメディナが存在するのは、アジア大陸の南西端に位置するアラビア半島です。この地域は古くから東西貿易の結節点として栄えており、イスラム教の教えが商人のネットワークを通じて広まる地理的要因ともなりました。
問13	答え 1 アンデス山脈の厳しい自然環境に適応するため、高地の斜面に段々畑を造り、高度な石造技術を用いた都市を建設した。	インカ帝国は標高の高いアンデス山脈に位置していたため、限られた土地を有効に活用する段々畑の技術や、地震にも耐えるほど精巧な石造建築が特徴です。メキシコ高原で栄えたのはアステカ文明、ユカタン半島で栄えたのはマヤ文明であり、地理的条件や文明の特色によって明確に区別されます。